

## H30 年度 宮崎県総合防災訓練

2018 年 10 月 14 日

10 月 14 日(日)にえびの市・小林市・高原町の各会場にて、平成 30 年度宮崎県総合防災訓練

が下記の訓練想定のもとに行われました。

当協会はえびの市のえびの市文化センターにて、防災パネル展示に参加しました。

### 【災害想定・被害想定】

#### 1. 地震の規模

平成 30 年 10 月 14 日、天候は当日の実際の天候による。

えびの市を震源とする、マグニチュード 6.5(最大震度 6 強)の地震が発生。

#### 2. 被害想定

震源から近い西諸県、県央地区に被害が集中し、死者は約 110 名、

全壊する建物は約 4,400 棟に及ぶ。

山間部では、強い揺れにより、山崩れなどの土砂災害が多数発生

する恐れがある。

(その他の被害想定)

建物半壊 - 約 11,000 棟

延焼焼失 - 約 1,200 棟

重軽傷者 - 約 10,000 人

避難者 - 約 26,400 人

訓練状況(防災展示)



### 訓練状況(他機関)



現在、宮崎県では南海トラフによる地震・津波の他、霧島連山の噴火などの懸念される災害が身近にあります。このような防災訓練を通じて、皆様の積極的な防災対策や防災意識の向上につながれば幸いです。

(記事:青年部広報委員会)